

佐方会館だより 3月号

令和8(2026)年3月1日発行 〒738-0003 廿日市市佐方本町2-11 廿日市市佐方会館
TEL(0829)32-5960 FAX(0829)32-5971 <https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/sagatakaikan/>

1年の終わりに・・・

この季節には、「日に日に春の訪れを感じるこの頃です。」という時候の挨拶をよく目にしますが、今年は、1月早々から大陸の黄砂が日本列島に飛んできて、春が早いのかとっていると記録的な大雪に見舞われたり、2月には、思わぬ衆議院の解散、選挙の突風が吹いてきたりと、何かと落ち着かない春の訪れのように思います。そんな中でもミラノ・コルティナ冬季五輪での日本選手の活躍は、暗いニュースを吹き飛ばしてくれました。

さて、今年度の佐方会館の1年を振り返ってみると、脳トレやチェアエクササイズ、スマホ講座や相談事業、人権啓発のための講演会やDVDの上映会、料理教室にトランペットやバンドの演奏会等々、いろいろな講座や研修会を開催しました。5月から始まった「百歳体操」は、毎週金曜日、常時10名余りの方が参加されており、健康づくりに一役買っています。また、9月に開催するようになって2年目の「佐方秋まつり」は、実行委員会の皆さんの取り組みにより、佐方の秋の恒例の行事として少しずつ定着してきています。

長年続いてきた「佐方会館まつり」も今年で34回を数え、今年も盛況のうちに開催できました。もっと佐方会館で活動して下さるグループを増やして、一層にぎやかに開催できるようにしたいと思います。

これからも福祉の向上や人権啓発、市民のみなさんの交流の拠点としてますます活動を充実させていきたいと思えます。今年度も1年間、ありがとうございました。来年度も、多くの皆さんのご来館をお待ちしています。



あれから15年 東日本大震災の記憶

春の訪れは、何とほなしに人の心を明るくします。しかし、私たちの住むこの日本には、忘れられない、忘れてはならない大きな災害の記憶がいくつもあります。その一つはわずか15年前のことでした。

2011年3月11日 14時46分。マグニチュード9.0の巨大地震は、死者19,747人、行方不明者2,556人、建物の全壊、半壊、一部損壊 1,154,893棟(国土交通白書2021より)の大災害となって東北地方を襲いました。さらに、福島第1原発事故は、放射性物質を伴ってこれまでに類をみない大災害をもたらしました。

一言で15年と言いますが、家族を失った人たち、被災したり、避難したりした人たちにとっては、どんなに長くつらい時間だったのでしょうか。しかし、今、15年前のその記憶がだんだん風化してきていると言われています。

今も忘れられない15年前の新聞記事があります。内容を要約すると・・・
そこに写っている写真には、親戚のうちで震災で亡くなった母親に手紙を書きながら、
疲れてこたつに伏せて眠る4歳の女の子が写っています。その手紙は・・・
「ママへ。生きてるといいね。おげんきですか。」そこまで書いて疲れてすやすやと寝入った女の子。両親と妹は、津波にさらわれて見つからない。



一度災害が発生すると、被災した人達の中には、財産を所有する権利、働く権利、教育を受ける権利、自由に移転する権利を奪われたりします。また、福島第1原発事故では、放射性物質の拡散に伴い、発電所周辺から避難した人達が、避難先で風評による差別的な扱いを受ける、あるいは被災地の農業・水産業・酪農業が風評被害を受けるといった根拠のない思い込みや偏見から人権侵害につながる行為も多く発生しました。今では、AIを使ったフェイクニュースやSNSを使った誹謗中傷も大きな社会問題にもなっており、どんどん力の弱い者が生きづらい時代になっています。そんな時代だからこそ、15年目の大災害をいつまでも心に留めておきたいものです。

3・8 国際女性デー

国際女性デーは、毎年3月8日に祝われる国際的な記念日で、女性の権利向上とジェンダー平等を推進するための日です。ミモザの花を贈る習慣があり、「ミモザの日」とも呼ばれています。

また、各国における男女格差を数値化した「ジェンダー・ギャップ指数 2025」によると、日本の順位は148か国中118位で、先進国の中では、最低レベルの順位です。

これからも、政府や自治体、企業の一層の取り組みが必要です。この紙面で紹介しているジェンダー川柳コンテストも、広島県の取り組みの一つです。



広島県 ちいともやもや
ジェンダー川柳コンテスト 2025入賞作品

「男だから」「女だから」 性別による思い込みでもやもやしたこと・・・



なぜないの？
男子トイレに
オムツ台
じろうてつ

佐方会館 3月の主催事業 他

地域福祉事業

楽しい頭の体操！脳トレ

認知症予防に脳トレを！ 毎回、様々なジャンルの問題を用意しています。ぜひ、一度おいで下さい。

日時 3月9(月)・23日(月)
13:30~15:00
場所 佐方会館 第1会議室



地域福祉事業

お菓子作り教室 (いちご大福といちごジャム)

あま〜くて おいしい いちご大福といちごジャムを一緒に楽しく作りましょう！

日時 3月6日(金)
9:30~11:30
場所 佐方会館 2階調整室
講師 日下 広美 さん
定員 8名
持ってくる物



エプロン、マスク、三角巾、布巾
参加費 800円
申し込み 好評につき定員になりました。



相談事業 まめでがんす

ゴミのこと、オレオレ詐欺のこと、福祉のこと、何でも自由に話しましょう。楽しくお茶でも飲みながら・・・

日時 3月25日(水)
10:00~11:00
場所 佐方本町集会所



佐方会館

いきいき 百歳体操

日に日に温かくなってきました。しっかり体を動かして、目の前の春に備えましょう！

日時 3月6・13・27日 (毎週 金曜日)
13:30~15:00
1時間程度
場所 佐方会館 第2会議室



山陽女学園 弦楽アンサンブル演奏会

山陽女学園管弦楽部の中から、弦楽アンサンブルで演奏をお届けします。2025年は、日本学校合奏コンクールアンサンブル部門で弦楽3重奏、弦楽合奏で全国大会に出場しました。

日時 3月28日(土)
開演 14時~
場所 佐方会館 第1会議室
プログラム カプリオール、情熱大陸他



休館日のお知らせ 3/20 (祝)



ホームページアドレス

※佐方会館だよりは、佐方会館のホームページからもカラーでご覧いただけますのでアクセスしてください。